様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和 5年 3月 14日

部局等名	建設部	課かい名	建設総務課	推進責任者氏名	森野 修作

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	プラスチックごみ、古紙等の適切な分別を徹底した。また、当課の回議については、境界確定図等の多量の添付資料が必要となるが、電子会議を推進したことで、印刷枚数を減らし、ごみの削減につなげた。
	具体的内容	プラスチックごみ・古紙等の適切な分別排出、ごみの削減を徹底する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	毎週水曜日、給料日の全庁的ノー残業デー及び月1度のスーパーノー残業デーについては、おおむね実施できた。今後、取組みの実施率向上のために、職員同士の声掛けを積極的に行い、仕事の進捗確認、分担を意識的に行っていく必要がある。
	具体的内容	ノー残業デーの推進は勿論のこと、月に一度スーパーノー残業デーを設け、17：25には執務室の電気を消灯。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	職場の整理整頓に心がけ、再利用を促進するため、再生紙、廃棄紙の分別を徹底した。
	具体的内容	職場の整理整頓と情報の共有化の推進を図り、意識改革と再利用の推進を図る。	

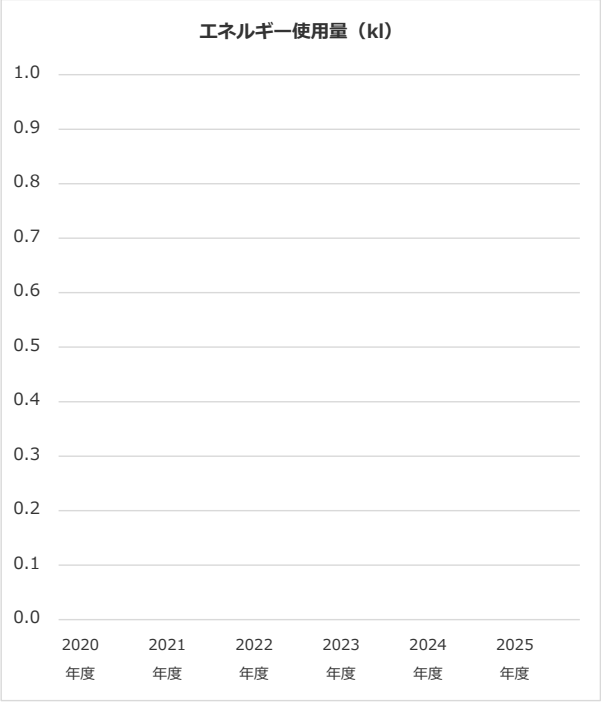
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比 %	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	

様式1

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	取組目標の設定についての研修を、6月10日に実施（対象者名18名中13名参加。欠席者には別途決定事項の周知を実施）。
法令遵守確認研修	■ 実施	法令遵守確認研修について、6月10日に実施。
新任・異動者研修	■ 実施	6月10日に実施（対象者4名全員参加）。 C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。
	（選択してください）	

(3)指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和　5年　3月14日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
再生紙、廃棄紙の明示をわかりやすくするなど、分別の徹底を行い、資源の有効利用につなげた。また、不用物品を廃棄することで、スペースを有効活用し、整理整頓に努めた。 情報の共有化の部分については、積極的にチャットを使うことで、できるだけ省エネルギー化につながる対応をとることができたと考える。	職場の整理整頓については、仕事のロスタイム削減にもつながる非常に有効な手段であり、今後も徹底していく。 課全体で電子回議を推進するなど積極的に省エネルギー化を推進し、定着させる。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和 5年 3月 3日

部局等名	建設部	課かい名	道路管理課	推進責任者氏名	林 基秀

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	ごみの分別及び削減を徹底しました。
	具体的内容	・ごみの分別、ごみの削減を徹底します。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	印刷時の両面印刷、裏紙再利用を実施しました。
	具体的内容	・紙媒体での資料作成の際は、両面印刷・用紙の再利用を心がけます。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	・公用車の運転に際して、加速・減速を適切に行い、エコドライブを行いました。 ・エアコンの適切な使用を実施しました。 ・複数人乗り合いで公用車を使用し、出庫回数の減少を減らしました。
	具体的内容	・公用車の運転に際しては、加速・減速を適切に行い、エコドライブを心がけます。 ・エアコンの適切な使用を実施します。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

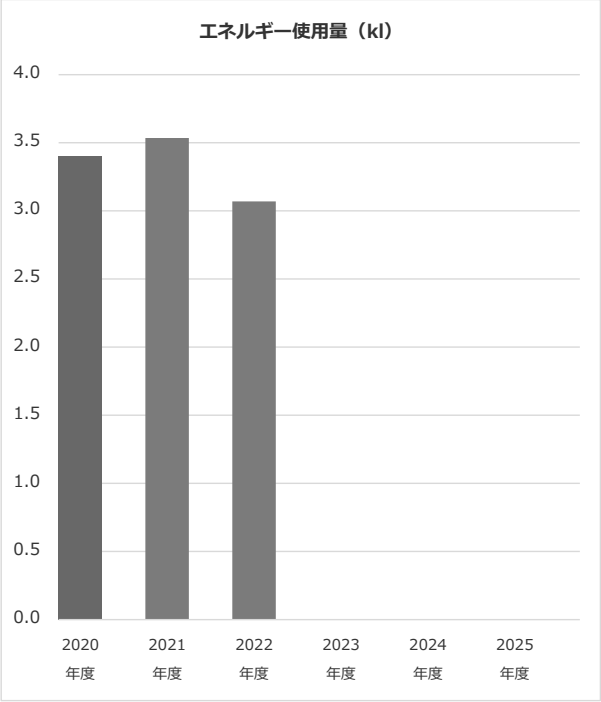
実績	前年度比 −13.1 %	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	昨年度に比べ大雨の頻度が少なく、ポンプ施設の稼働回数が減ったため、エネルギー使用量が減少しました。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	132.0	137.0	119.0			
エネルギー使用量（kl）	3.4	3.5	3.1	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	3.8%	−13.1%	−100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	ポンプ施設	計画	施設の電気使用量の把握
		実績	施設の電気使用量を把握した
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	課内打合時に実施し、周知を図りました。
法令遵守確認研修	■ 該当なし	
新任・異動者研修	■ 実施	新任・異動者向けに説明会を実施しました。
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
■ 関係する指定管理者・委託業者はない □ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
■ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和　5年　3月　3日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
当課管理施設がポンプ施設のため、エネルギー使用量が大雨の回数に左右されるため、意識的な削減は難しい側面があります。 一方で、事務や公用車利用の際における取組は推進できており、この点においてはエネルギー使用量削減に寄与していると考えます。	ポンプがエネルギー効率良く稼働できるよう、施設の点検やピット内の浚渫など、適切な維持管理に努めます。 また、事務や公用車利用における取組についても、引き続き継続していきます。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月14日

部局等名	建設部	課かい名	道路建設課	推進責任者氏名	藤間　治

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	各職員、空き缶やペットボトルなど持ち込んだものは持ち帰るように徹底するとともにマイボトルを持参して廃棄物の削減に努めた。
	具体的内容	ゴミ排出量の削減 事業用ごみ以外で庁内に持ち込んだ飲料缶や容器などの使用ごみについては、基本持ち帰ることを意識し、廃棄物の削減に努める。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	現地への調査など自動車を使用する際にはエコドライブに心掛け、なるべく自転車等を利用するなど積極的にガソリン使用量の削減に努めた。 その結果、目標としている昨年度使用量以下に対して大幅に使用量の削減が達成できた。 昨年度使用量：442．43L＞今年度使用量302．2L 前年比率31．7%削減
	具体的内容	ガソリン使用量の削減。 現地調査の際は、自転車を使用することを心掛ける。自動車を使用する場合は、エコドライブに心掛けなるべく、現地調査日を設けて相乗りして使用するなどする。 目標：昨年度使用量以下とする。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	各職員、電子決裁にて文書を起案するなど、極力紙媒体での決裁を最小とし、必要最低限の印刷を心掛けた。 印刷物については、裏紙の使用や両面印刷をして紙の削減に努めた。
	具体的内容	ペーパーレス化の推進 決裁文書などは、なるべく電子決裁とし、印刷する際は、ミスプリントしないようプレビューで確認し、両面印刷や集約印刷を心掛け、紙の使用量削減に努めます。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

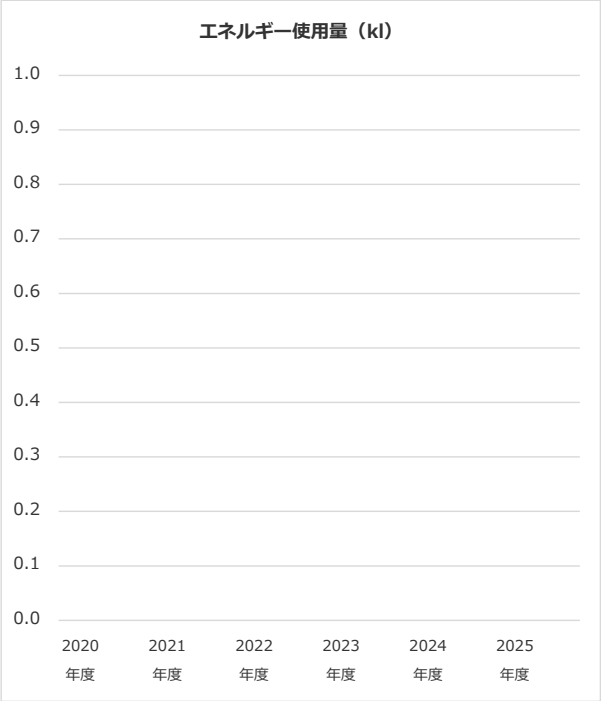
実績	前年度比　　%	達成状況	（選択してください）
達成/未達成の理由			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）						
エネルギー使用量（kl）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1		計画	
		実績	
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	令和4年6月13日に令和4年度の実施計画について説明し、意識啓発を図りました。
法令遵守確認研修	（選択してください）	
新任・異動者研修	（選択してください）	
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
■ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月14日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
今年度、目標にしていたA. エネルギー消費量の削減については、職員のエコドライブの意識が高かったことや近場の現地調査は自転車で行く等の結果、昨年度比よりも大幅に削減することができ、職員同士意識を持って取り組んでいる。 廃棄物削減やペーパーレス化については、数値的な目標は無いものの、朝礼時にC－EMSに関する研修報告など行うなどして意識啓発に努めていただいた。引き続き、C－EMS活動において推進していきたいと考えている。	今後については、多忙な業務となる見込みであるが、職員一人一人が意識啓発を行い、『エコ』な取り組みを行っていきたい。 重点項目Cの廃棄物削減や取組項目Bの資源の有効利用については数値的目標がないため、『見える化』が出来るように今後工夫しながら設定していきたい。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年3月10日

部局等名	建設部	課かい名	公園緑地課	推進責任者氏名	吉野　大成

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	事務用品については、用品ごとに整理することで重複した購入を防いだ。また、プラスチックや廃電池のゴミ箱を設置することで分別に努めている。
	具体的内容	事務用品を計画的な管理と再利用を図る。また、執務室内のごみの分別を徹底するため、ごみ箱に分別表示を設置する。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	乗合するなどし稼働車両を減らし、エアコン利用も必要最小限とした。
	具体的内容	無駄なアイドリングを止め、優しいアクセル操作を心掛けるとともに、窓開けによる車内の室温管理ができる場合はエアコン利用を控える。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	両面・集約印刷及び裏面の利用について、会議等で共有がされた。また、会議資料についても、サーバー等を活用し紙使用量の削減に努めた。
	具体的内容	両面印刷、集約印刷、裏面の利用を心掛け、打ち合わせ資料の共有化等により紙使用量を削減する。	

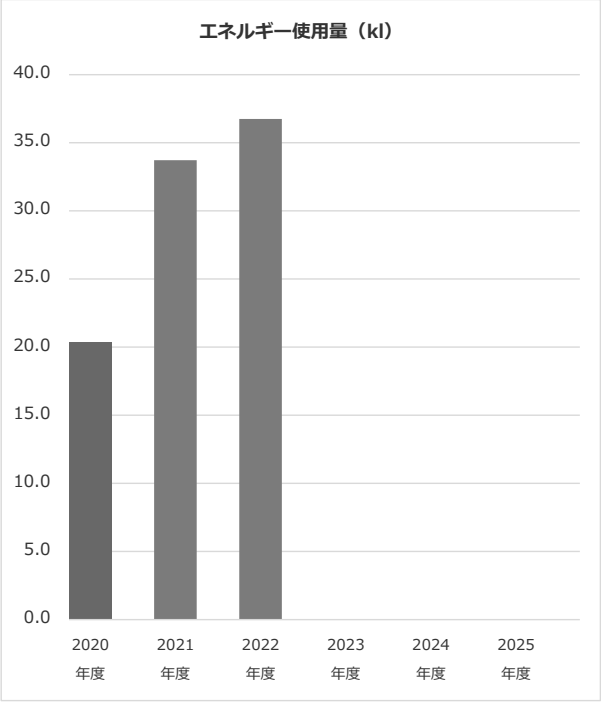
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　9 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	プールにて、これまでの手作業では汚れが蓄積するため、水の入替を頻繁に行うことで対策していましたが、今年度より清掃ロボを導入したため、水道使用量が削減されました。しかし、電気使用量が増加したことをうけ、エネルギー使用量が増加した。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	788.3	1307.1	1424.2			
エネルギー使用量（kl）	20.3	33.7	36.7	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	65.8%	9.0%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	柳島キャンプ場	計画	空調フィルターの清掃を1回/月実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を1回/月実施した。
2	浜須賀水泳プール	計画	空調フィルターの清掃を1回/月実施する。
		実績	空調フィルターの清掃を1回/月実施する。
3		計画	
		実績	

様式1

（2）職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月30日に実施（対象者名8名中6名参加。欠席者には別途決定事項の周知を実施）。 C-EMSの概要と取組項目及び具体的な取組内容について研修を行った。
法令遵守確認研修	■ 実施	5月30日に実施（対象者名8中6名参加。欠席者には別途決定事項の周知を実施）。 各施設の対象となる法令等について研修を行った。
新任・異動者研修	■ 該当なし	
	（選択してください）	

（3）指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

（4）公共工事における環境配慮について（500万円以上の公共工事の場合に記入）

実施状況		
■ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月10日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
職員の運用や声掛けにより、物品等については無駄がなく購入が出来ていた。エネルギー使用量については、増加傾向が認められる。プール施設については清掃方法が機械式に変更になったため水道使用量が減少し、電気使用量が増加したものである。	施設使用者及び指定管理者に、エネルギー使用削減について周知し、無駄の発見･防止に努めるよう指示することとする。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日：令和5年3月2日

部局等名	建設部	課かい名	建築課	推進責任者氏名	課長　有本昌人

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	①～④について、目標どおり実施できた。引き続き廃棄物の削減に努める。
	具体的内容	①古紙や缶・びん・ペットボトル等の分別排出・リサイクルを徹底する。 ②庁内での転活用（ファイル等）を利用する。 ③物品の計画的購入による適切な在庫管理 ④ファイル等の物品は繰り返し使用する。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	①②について、目標どおり実施できた。特に②については、ロゴチャットが定着化しつつあり、積極的に他課とのやりとりに利用できた。また課内でのロゴチャットグループを作成し、今まで紙で供覧していたものを電子上で行うことができた。
	具体的内容	①両面印刷、集約印刷、裏紙利用を意識して実施する。 ②ロゴチャット等を活用し、文書の供覧や資料の共有等は可能な限り紙を使用せず電子上で行う。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	目標どおり実施できた。引き続きエネルギー使用量の削減に努める。
	具体的内容	離席時はPCのふたを閉じ電力消費量の削減を図る。	

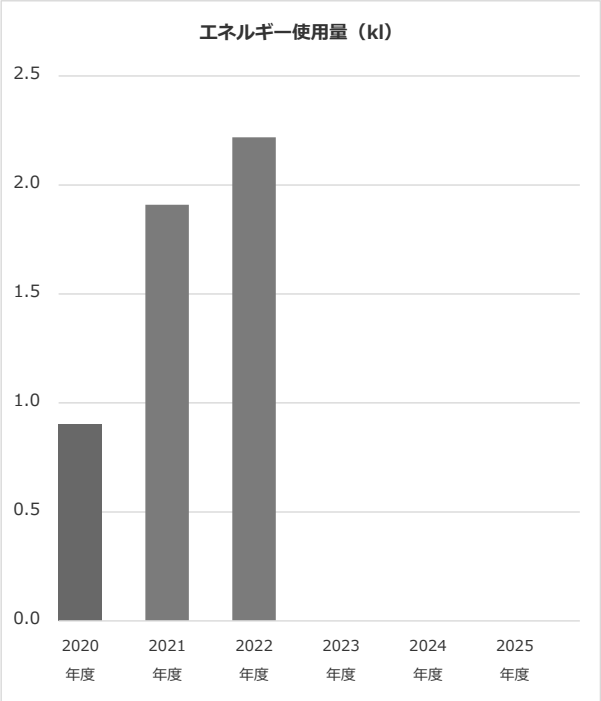
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比　16.2 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	令和3年度に比べ、令和4年度については新型コロナウイルス感染症の拡大が落ち着いてきたことから集会所の利用が増えたことによりエネルギー使用量が増加し未達成となった。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	35.0	74.0	86.0			
エネルギー使用量（kl）	0.9	1.9	2.2	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	111.4%	16.2%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	小和田住宅外複合施設（包括、ボラセン、児童クラブ、集会所）	計画	空調機器のフィルターの清掃を1回／年実施する。
		実績	空調機器のフィルターの清掃を1回／年実施した。
2	小和田住宅外複合施設（包括、ボラセン、児童クラブ、集会所）	計画	照明器具の清掃を1回／年実施する。
		実績	照明器具の清掃を1回／年実施した。
3		計画	
		実績	

様式1

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	６月１日に実施（対象者11名中10名参加。欠席者には別途決定事項の周知を実施）。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	６月１日に実施。C-EMS実施計画書作成時に周知した。
新任・異動者研修	■ 実施	６月１日に実施（対象者3名全員参加）。 C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。
	（選択してください）	

(3)指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
■ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月2日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
今回の取組項目である「廃棄物の削減、資源の有効利用、エネルギー使用量の削減」については今年度に限らず続けていることではるあるが、具体的な削減数値等は把握できていない状況ではあるため、数値化できる取組項目があると良いと思う。	日頃より意識する必要がある項目なので、定期的に朝礼やロゴチャット等で周知する機会を増やしていく。